# 令和3年度収支決算

## <令和3年4月1日から令和4年3月31日まで>

- 1. 令和3年度収支計算書
- 2. 収支計算書に対する注記
- 3. 正味財産増減計算書
- 4. 貸借対照表
- 5. 財産目録
- 6. 財務諸表に対する注記
- 7. 会員異動状況書

#### 2021 (令和3) 年度収支計算書

(2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで)

【収入の部】 (単位:円)

E 000 111 A 12				(単位:口/
科目	予算額	決算額	増減	備考
1 会 費	13,900,000	13,800,000	△ 100,000	(正会員) 大学 10,600,000 県 1,800,000 市 1,200,000 経済団体 200,000
2 委託料、補助金	2,200,000	2,200,000	0	県委託料 大学連携政策研究 1,300,000 県補助金 SDGs関連 900,000
3 雑 収 入	23,000	20,111	△ 2,889	預金利息 111 外部委員謝金 20,000
4 受取寄付金	0	2,841,563	2, 841, 563	滋賀県留学生交流推進会議
収入合計	16, 123, 000	18, 861, 674	2, 738, 674	

#### 【支出の部】

科 目	予算額	決算額	増減	備考
1 事 業 費	16,167,000	13,684,909	△ 2,482,091	
(1)大学地域連携 課題解決事業	2,904,000	2,106,135	△ 797, 865	地域課題解決団体等助成 選考委員会謝礼等 大学地域交流フェスタ(オンライン)
(2)学生支援事業	1,900,000	1,599,704	△ 300, 296	SDGs学生委員会 SDGs補助事業(滋賀県)
(3)就職支援事業	250,000	70,734	△ 179, 266	環びわ・しが就活塾(オンライン) 担当職員研修会等
(4)単位互換事業	1,100,000	639,062	△ 460, 938	おうみ学生未来塾(2大学) 単位互換ボスター・パンフレット印刷費
(5)広報事業	475,000	74,800	△ 400, 200	ホームページ管理費
(6)全国大学コンソーシ アム協議会事業	58,000	57,290	△ 710	全国大学コンソーシアム協議会会費、 全国フォーラム(オンライン)報告書
(7)滋賀県受託事業	1,300,000	1,300,000	0	大学連携政策研究事業
(8)運営に関する研究費	100,000	5,480	△ 94, 520	打合せに係る交通費
(9) 滋賀県留学生交流推進 会議事業の統合検討	10,000	315	△ 9,685	打合せに係る交通費
(10) 各事業遂行に直接 必要な共通経費	8,070,000	7,831,389	△ 238, 611	
① 事業準備等に係る 賃金	6,014,000	5,817,949	△ 196, 051	事務局長(出向負担金)、職員1名 6,808,518円×0.8 顧問 371,135円
② 事業打合せ等に係る 会議スペース運営費	2,056,000	2,013,440	△ 42, 560	事務所負担金 2,277,588円*0.8 通信費等 239,212円*0.8
2 管 理 費	3,054,000	2,384,838	△ 669, 162	
(1)人 件 費	1,404,000	1,361,704	△ 42, 296	事務局長(出向負担金)、職員1名 6,808,518円×0.2
(2)事務所管理費	780,000	767,360	Δ 12, 640	事務所負担金 2,277,588円*0.2 通信費等 239,212円*0.2 看板掲出料 264,000円
(3)事務備品費	0	0	0	
(4)事務雑費	350,000	245,774	Δ 104, 226	コピー機チャージ、消耗品等
(5)公 課 費	20,000	10,000	Δ 10,000	役員変更登記に伴う収入印紙税
(6)予 備 費	500,000	0	△ 500,000	
支出合計	19,221,000	16,069,747	△ 3, 151, 253	

当期収支差額	△ 3,098,000	2,791,927	5,889,927	
前期繰越収支差額		8,839,552		
次期繰越収支差額		11,631,479		

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、仮払金、貯蔵品、前払費用、未払金、預り金を含めている。 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,745,416	10,598,080
未収入金	1,575,252	1,722,116
貯蔵品	3,769	3,973
合計	9,324,437	12,324,169
未払金	446,393	656,810
預り金	38,492	35,880
合計	484,885	692,690
次期繰越収支差額	8,839,552	11,631,479

## <u>正味財産増減計算書</u>

2021(令和3)年 4月 1日から2022(令和4)年 3月31日まで

(単位:円)

7.1	., 1		<u> </u>
科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取会費	13,800,000	13,900,000	△ 100,000
正会員会費	13,800,000	13,800,000	<u> </u>
			4 100 000
<b>賛助会員会費</b>	0	100,000	△ 100,000
②受取委託料•補助金等	2,200,000	2,200,000	0
大学連携政策研究事業委託(滋賀県)	1,300,000	1,300,000	0
環びわ湖大学・地域コンソーシアムSDGs活動支援補助金(滋賀	900,000	900,000	0
③雑収入	20,111	21,794	△ 1,683
受取利息	111	114	△ 3
外部委員等交通費	20,000	21,680	△ 1,680
④受取寄付金	2,841,563	0	2,841,563
受取寄付金	2,841,563	0	2,841,563
経常収益計 (2) 経常専用	18,861,674	16,121,794	2,739,880
(2)経常費用			
①事業費	13,684,909	13,447,072	237,837
大学地域連携事業	2,106,135	1,422,450	
学生支援事業	1,599,704	1,771,229	△ 171,525
就職支援事業	70,734	91,694	
単位互換事業	639,062	342,980	
広報事業 「大報事業」	74,800	905,058	△ 830,258
その他ー全国コンソーシアム協議会	57,290	30,770	26,520
大学連携政策研究事業(滋賀県)	1,300,000	1,300,000	20,320
		_	F 400
運営に関する研究費	5,480	0	5,480
留学生事業	315	0	315
各事業遂行に直接必要な共通経費	7,831,389	7,582,891	248,498
事業準備等に係る賃金	5,817,949	5,551,211	266,738
事業打合せ等に係る会議スペース運営費	2,013,440	2,031,680	△ 18,240
②管理費	2,471,657	2,538,323	△ 66,666
人件費	1,361,704	1,294,802	66,902
管理運営費	1,109,953	1,243,521	△ 133,568
事務所管理費	767,360	771,920	△ 4,560
事務雜費	245,774	287,371	△ 41,597
公課費	10,000	·	
		10,600	
減価償却費	86,819	173,630	· ·
経常費用計	16,156,566	15,985,395	171,171
当期経常増減額	2,705,108	136,399	2,568,709
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			_
敷金返還額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,705,108	136,399	2,568,709
一般正味財産期首残高	11,035,252	10,898,853	136,399
一般正味財産期末残高	13,740,360	11,035,252	2,705,108
Ⅱ 正味財産期末残高	13,740,360	11,035,252	2,705,108

## 貸借対照表

## 2022(令和4)年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	(単位:円 <i>)</i> 増減
I 資産の部			1,00
1. 流動資産			
現金預金			
現金•普通預金	10,598,080	7,745,416	2,852,664
未収入金	1,722,116	1,575,252	146,864
貯蔵品	3,973	3,769	204
流動資産 合計	12,324,169	9,324,437	2,999,732
2. 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	1	86,820	△ 86,819
消耗備品(一括償却備品)	0	0	0
投資その他の資産			
敷金	2,108,880	2,108,880	0
その他固定資産 合計	2,108,881	2,195,700	△ 86,819
固定資産合計	2,108,881	2,195,700	△ 86,819
資産合計	14,433,050	11,520,137	2,912,913
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	656,810	446,393	210,417
預り金	35,880	38,492	△ 2,612
流動負債合計	692,690	484,885	207,805
負債合計	692,690	484,885	207,805
□ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			_
一般正味財産合計	13,740,360	11,035,252	2,705,108
正味財産合計	13,740,360	11,035,252	2,705,108
負債および正味財産合計	14,433,050	11,520,137	2,912,913

## <u>財産目録</u> 2022(令和4)年3月31日現在

(単位:円)

			(単位:円 <u>)</u>
科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金 滋賀銀行県庁支店	10,598,080		
貯蔵品(未使用切手)	3,973		
未収入金	1,722,116		
流動資産合計		12,324,169	
2. 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	1		
会議用テーブル・チェア	1		
その他固定資産合計	1		
投資その他の資産			
敷金	2,108,880		
投資その他の資産合計	2,108,880		
固定資産合計		2,108,881	
資産合計			14,433,050
  Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	656,810		
事業費にかかる未払金	537,046		
管理費にかかる未払金	119,764		
預り金	35,880		
源泉所得税 預り金	10,680		
住民税 預り金	25,200		
流動負債合計		692,690	
負債合計			692,690
正味財産			13,740,360

## 財務諸表に対する注記

#### 1 重要な会計方式

- (1) 固定資産の減価償却の方法 器具備品…定額法によっている。
- (2) 消費税の会計処理 消費税の会計処理は、税込方式によっている。
- 2 固定資産、消耗備品の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産、消耗備品の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	固定資産廃棄損	当期末残高
器具備品	1,389,045	1,389,044	-	1
消耗備品	-	_	_	_
合 計	1,389,045	1,389,044	ı	1

# 一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム会員異動状況書

令和 4 (2022) 年 3 月 31 日現在

#### 正会員(大学·短期大学 14、 自治体 7、 経済団体 1)

滋賀大学

滋賀医科大学

滋賀県立大学

龍谷大学

立命館大学

成安造形大学

聖泉大学

長浜バイオ大学

びわこ成蹊スポーツ大学

びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部

びわこリハビリテーション専門職大学

滋賀文教短期大学

滋賀短期大学

放送大学

滋賀県

大津市

彦根市

長浜市

草津市

甲賀市

東近江市

滋賀経済同友会

#### 特別賛助会員(企業1)

株式会社平和堂

#### 連携会員(公益法人・その他の団体 18)

滋賀県商工会議所連合会

滋賀県商工会連合会

一般社団法人 滋賀経済産業協会

公益社団法人 びわこビジターズビューロー

滋賀県中小企業団体中央会

公益財団法人 滋賀県国際協会

公益財団法人 大津市国際親善協会

彦根市国際協会 東近江国際交流協会 草津市国際交流協会 守山市国際交流協会 公益社団法人 彦根青年会議所 一般社団法人 長浜青年会議所 公益社団法人 東近江青年会議所 公益社団法人 草津青年会議所 公益社団法人 守山青年会議所 公益社団法人 守山青年会議所 公益社団法人 守山青年会議所 の益社団法人 守山青年会議所 一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 理事長 仲 谷 善 雄 様

> 一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 監事 大河正明 上二 正明 監事 平井 肇

## 令和3年度 監事監查報告書

5月26日(木)、環びわ湖大学・地域コンソーシアム セミナー室において、 定款第24条の規定に基づき、令和3年度の事業報告書、収支計算書、正味財産 増減計算書、貸借対照表、財産目録および会員の異動状況について、事務局長か ら報告及び説明を受け、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令および 定款に照らして正当であることを認めます。

(以上)